



天を造り出し、
これを引き延べ、
地とその産物を押し広め、
その上の民に息を与え、
この上を歩む者に
霊を授けた創造主は
こう仰せられる。

わたし、主は、
義をもってあなたを召し、
あなたの手を握り、
あなたを見守り、
あなたを民の契約とし、
国々の光とする。
イザヤ四十二章5、6節

2012年を創造の奇跡をたどる年に！ 海外ツアーで体験する創造主の御業 セミナーで識る創世記の真実

ニュースレター巻頭言

どうか、天から見おろし、
聖なる輝かしい御住まいからご覧ください。
あなたの熱心と、力あるみわざは、どこにあるのでしょうか。
私へのあなたのたぎる思いとあわれみを、
あなたは押えておられるのですか。

イザヤ 63:15

ジェネシス・ジャパン会長 宇佐神実

皆既月食

クリスマスおめでとうございます。12月10日に皆既月食があり、久しぶりに夜空を眺めました。月明かりがあると周囲の星はあまり見えませんが、今回の皆既月食時には、近くのオリオン座の暗い星まできれいにみる事ができ、創造主が造られた月と星々の共演を楽しませていただきました。

日常生活では、私たちは人が作った物に囲まれ、「主の熱心と力あるみわざ」がどこにあるのか、わかりにくくなってしまいがちです。ですから、今回の皆既月食は、創造主のみ業を実感する素晴らしいひと時となりました。主への感謝の思いとともに、じかに主の御手の業を見る事がいかに大切かを思わされます。

ですから、2012年6月27日から7泊8日の予定で企画しているアメリカ創造論ツアーは、そのような「主の熱心と力あるみわざ」を目の当たりにするととてもよい機会となることを目指しています。

ガイドをして下さるパク・チャンセン博士と「どうやったら素晴らしい旅にできるだろうか」と、相談した結果、バス移動にかなりの時間を使う弾丸ツアーではなく、ゆったりと一つひとつの主の御手の業を実感できる旅にとの思いで一致しました。当初のチラシにのっているロッキー山脈は次の機会に見送ります。随時最新情報をHPにアップしますのでどうぞご覧下さい。

12月10日の月食 左欠けている途中／右皆既月食／下皆既月食中の月（右上）とオリオン座（左下）





アメリカツアー日程

2012年6月27日(水)～7月4日(水)
 6.27 成田発(午後)ーシンシナチ着(夕方)
 6.28 創造博物館見学
 ノアの箱船テーマパーク建設地見学
 シンシナチ発(夜)ーシアトル着(夜)
 6.29 グランド・クーリー見学
 6.30 グランド・クーリー見学
 7.1 セント・ヘレンズ山見学
 7.2 セント・ヘレンズ山見学
 7.3 シアトル発(午前)ー成田着(4日夕方)
 *セント・ヘレンズ山とグランド・クーリーの日程が入れ替わる場合があります。

創造博物館から旅をスタート



今回のツアーは、まずケンタッキー州にある創造博物館に向かいます。プラネタリウムやシアターで上映される宇宙の創造など、聖書に基づいて制作された映像、地層・化石・ノアの箱船など……このような聖書の視点から解説される展示を見る事は、私たちの聖書に対する確信を新たにさせてくれるでしょう。また6月はエデンの園をイメージした庭がちょうど花盛りの時期です。この博物館見学の後、現在建築が決まったARK

ENCOUNTER(箱船との遭遇)テーマパークの建築現場を見学に行きます。創造博物館の成功と、さらに大きな規模のテーマパークがケンタッキー州政府の全面的協力を得て行われるようになった経緯には、主の不思議な導きがありますが、その紹介も現地ですべていただきます。

その後西海岸のワシントン州に飛び、グランド・クーリーとセント・ヘレンズ山を見学します。グランド・クーリーは、ノアの洪水の後に起こった氷河時代の最後に氷河が溶けて起こった洪水などでできたと考えられます。

いざセントヘレンズ山へ

今回ガイドをしてくださるパク・チャンセン博士は、私がアメリカの創造調査研究所大学院(ICR)で学んでいた時に机を並べていた友人です。パク博士はアメリカ在住で、自身でも創造論のツアーを主宰し、多くの人々を案内してきました。彼は、「創造論者にとってこの場所はホットスポットです。是非

日本の方々を案内し、氷河時代の終わりに起こった事と聖書の記録との関係性を伝えたいのです。」と語っています。

セント・ヘレンズ山は、これまで講演やDVDで紹介してきましたが、1980年の噴火により、それまでの地質学の常識を一変させ、大激変による地層や地形の形成を地質学者たちに受け入れさせた場所です。

このツアーを通して「主の力あるみわざ」に参加されたみなさんが目の当たりにし、「主の熱心」をひしひしと感じ、主に深く感謝するツアーとなることを願って、現在着々と準備を進めています。

ツアーとして、なるべく手頃な価格で充実した旅を提供できるように、様々に工夫しています。特に、2月中にお申し込み頂くと格安チケット(キャンセル不可)が買えるので、この割引が可能になります。この機会に是非ご参加頂き、みなさまと共に過ごし、創造主の素晴らしさを共に実感し、お交わりさせて頂ければ幸いです。

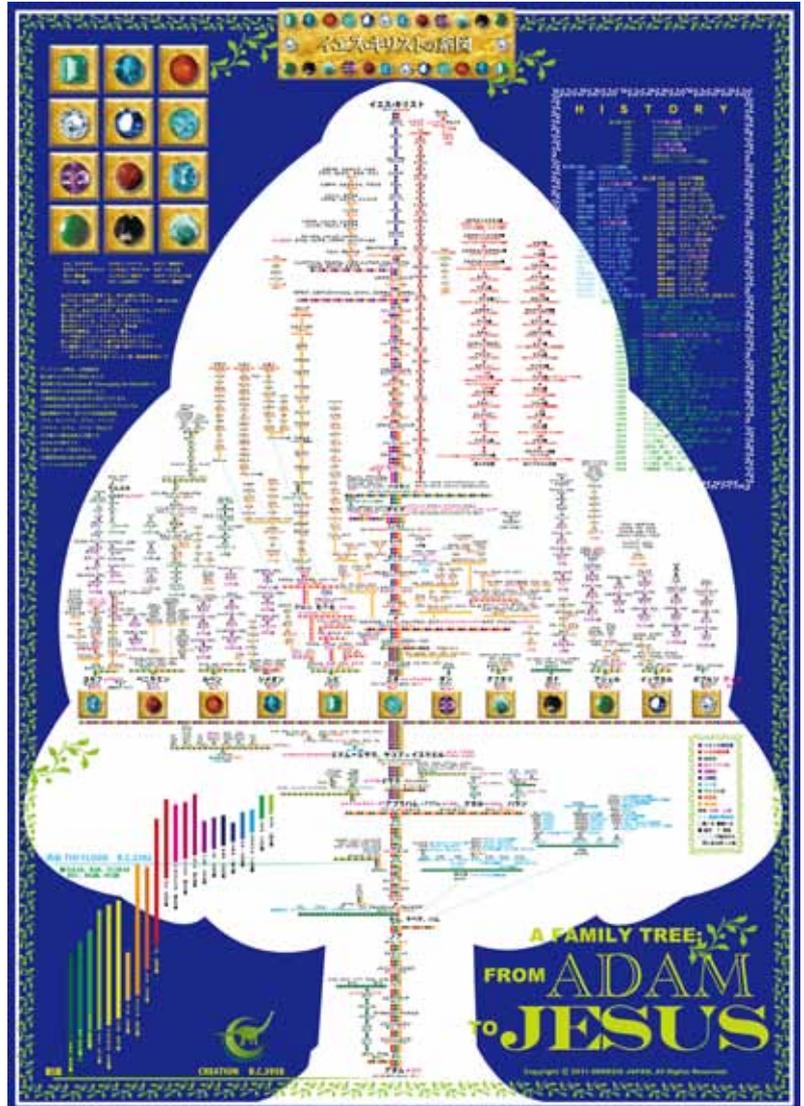
2011年を振り返って

今年も多くの方々の祈りのうちにジェネシスジャパンの働きを進めてくる事ができました。3ページに案内がありますように、アダムからキリストまでの系図ポスターを完成させました。これは文字通りの聖書の歴史を知り、旧約聖書の全体像をつかむのに非常に有益です。また、同封のカタログとイベントの案内にありますように、来年は3回のセミナーと先に紹介しましたアメリカツアーを企画しています。

来年もジェネシスジャパンの働きを覚え、お祈り頂けますよう、よろしくお願ひ致します。また、ジェネシスジャパンの働きをご存じない方に、この働きを紹介して頂き、会員となつて頂き、私たちの働きを通して多くの方々が祝福されるようご協力頂ければ幸いです。

来年もみなさまの上に創造主からの豊かな祝福がありますように。

【イエス・キリストの系図】 ポスター完成!



このポスターは人類の歴史、旧約聖書の記録を、系図によって視覚的に把握することで、聖書の理解に少しでも役立てばと願って制作しました。早速購入した方は「家族みんなで楽しくみえています」とコメントも♪教会や家庭でお役に立てば幸いです。

会員更新のお願い

会員の更新期日の過ぎている方には、後日電話・手紙・e-mailなどで連絡を差し上げます。

更新して頂くと、Tシャツ、ポロシャツ、長袖Tシャツのいずれかをプレゼントします。連絡を差し上げる時に、ご希望のプレゼントをお知らせ下さい。

会費 一般会員 6,000円
団体会員 14,000円

ジェネシスジャパン会員カードは、これから更新して頂く方にも同封させていただきました。



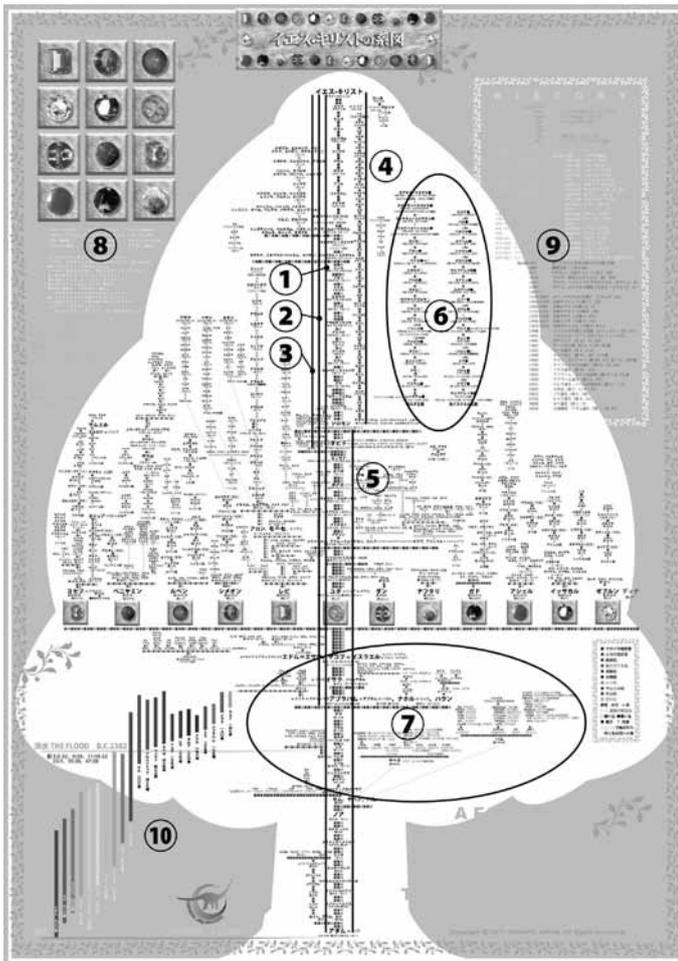
オモテ

ジェネシスジャパン会員カード発行します。

会員のみなさまに順次お送りしています。お手元に届きましたら、裏面にサインしてください。個人会員でも希望の方は家族の人数分お送りします。子どもたちもサインしてひとりひとり携帯できます。



ウラ



ポスターの簡単な解説

- ① アダムからキリストまでの直系の系図
- ② アブラハムの契約の子孫としての系図 (マタイ 1 章)
- ③ ダビデの王位継承権者としてのヨセフの系図 (マタイ 1 章)
- ④ + ⑤ 女の子孫の系図 (創世記 3:15、ルカ 3 章)
 - ・キリストがエバの子孫として生まれることが預言され、マリヤによってその預言が成就しました。
- ⑤ ダビデの子孫としてのマリヤの系図 (ルカ 3 章)
 - ・ダビデの子ナタンからヨセフの義父・マリヤの実父ヘリに至る系図
- ⑥ 南ユダ王国と北イスラエル王国の
- ⑦ 民族の目録 (世界中のすべての人は、セム・ハム・ヤベテの子孫) ・日本人もこれらの民族の子孫ですが、どの子孫かはわかりません。
- ⑧ イスラエル十二部族の宝石
- ⑨ 旧約次代の歴史年表
- ⑩ 天地創造
 - ・ノアの洪水と寿命の変化 (アダムからヤコブ)
 - ・アダムは、ノアの父レメクが生まれた時にはまだ生きていました。
 - ・アダムの祖父メトシェラの名は「彼の死がもたらす」の意です。ユダヤ人の伝統では、メトシェラが亡くなってその 1 週間後、喪の期間が終わった日にノアの洪水が起こされたと伝えられています。

いまなら送料無料!

A-1 サイズ 定価 ¥1700 → 会員価格 ¥1500
 A-2 サイズ 定価 ¥1200 → 会員価格 ¥1000



- | | | |
|---------------------------------|---------------------------------|------------------------|
| 1. 「創造論」 | 9. 「創世記と漢字の起源」 | 18. 「放射性年代測定法：問題点」 |
| 2. 「創造主の栄光」 | 10. 「聖書解釈の原則：創造の一日の長さ」 | 19. 「環境問題と聖書」 |
| 3. 「天地創造」 | 11. 「宇宙論：創造か進化か」 | 20. 「遺伝子とメンデル」 |
| 4. 「人間の創造と墮落」 | 12. 「セントヘレンズ山の噴火とノアの洪水」 | 21. 「情報は創造主を示す」 |
| 5. 「人類と文明の起源」 | 14. 「恐竜の謎」 | 22. 「ヒューマニズムと聖書」 |
| 6. 「ノアの大洪水と箱船 (創世記 6 ~ 9 章)」 | 15. 「創造の科学的証拠」 | 23. 「古代エジプト史と聖書の歴史の一致」 |
| 7. 「バベルの塔と民族移動 (創世記 10 ~ 11 章)」 | 16. 「種類に従って：聖書から見た動植物の種類」 | 24. 「創造主の栄光」 |
| 8. 「人の寿命と人種 (創世記 5、10、11)」 | 17. 「守られている地球 (地球と太陽系・創世記 1 章)」 | |